

はくぶつかんネット

第3号

～ GINOWAN MUSEUM ～

2001年

5・6月

奇数月の15日発行
(次号は7月15日)

発行：宜野湾市立博物館
<TEL> 098-870-9317
<FAX> 098-870-9316



⇒ フェーナービ

戦後使われたジュラルミン製のナベ。使い込むうちに開いた穴を、溶かしたボルトでふさいでいる。大切に使用していた様子が分かる資料。



博物館イメージキャラクター
天女ちゃんと察度

★★★

第2回 新収蔵品展のご案内

★★★

～ 6月15日(金)から7月9日(月)まで開催 ～

観覧料無料 ※慰霊の日(6月23日)と火曜日は休み

宜野湾市立博物館は平成12年度中、多くの方々のご厚意により、貴重な資料を寄贈していただくことができました。その数は、寄贈・収集あわせなんと517点になります。前年度の新収蔵品数、115点と比べてもその数の多さがわかります。

前回の「第1回 新収蔵品展」は好評で、様々なご感想をいただきました。「子どもの頃を思い出した。」「コーラビンや酒のラベルなど身近な物も、博物館資料になることに感動!」「子どもの頃、身近に感じていた民具が、今はなくなっていることに気が付いた。」などです。

そこで、今回『第2回 新収蔵品展』といたしまして特に貴重な資料を抜粋し、寄贈者のエピソードと共に展示いたします。今回の展示は、ますます充実した内容になっていますよ。昔なつかしい、生活道具。馬具と農具類。漁具。琉球切手を含む世界の切手。昔の硬貨と紙幣・軍票・日本債券・ドル交換証書。貴重な焼物の数々。また、真志喜自治会より、なんと旗頭をいただきました。これらの品々は普段の常設展示では見る事が出来ません。この機会に、ぜひご覧になってくださいね。



▲ ユートウイ

サバコの船底にたまった水を汲み出す道具。船上で食事をする時には、さしみ皿に早変わりする。
寄贈者が松で製作した。

ロビー展

市役所のロビーにミニ展示コーナーを設けました！

この度、市立博物館では宜野湾市役所内のロビーにおけるミニ展示コーナーを開始しました。ここでは博物館に収蔵されているけれども、表に出ない資料等を展示します。「わかるさー」といった懐かしいものや、「何これ？」など不思議なものから、「へえ～」と感心したり、「うっそ～」などと驚いたり、などなど。とにかく楽しいミニ展示コーナーにしていきたいと考えています。1～2カ月のペースで展示替えを行いますので、楽しみにして下さい。またこの展示に関して市民の皆さんから何か意見がありましたら、ぜひ博物館にご連絡下さい。

行事案内チラシや、はくぶつかんネットなども展示コーナーに入れてありますので、手続きなどの待ち時間のひととき、ちょっと覗いてみてくださいね。

ただいま、庶民生活でお馴染みだったマカイ(陶製の碗)を展示中。



▲ ロビー展示の様子

ケースは職員が苦心して
作りました。

わらばー体験じゅく メンバー募集！

昨年度、市立博物館では「わらばー体験じゅく」と題し、子どもたちを対象に6月から2月までの毎月1回、計9回の体験教室を行いました。田いもの植付けや豆腐づくり、わらざうりづくりなど様々な体験を行いました。

そして今年度も、好評であった昨年度に続き、2001年わらばー体験じゅくを開催し、そのメンバーを募集します。今年度も年間を通して同じメンバーで9回の体験教室を行います。全講座の体験によって地域の歴史、文化、自然について多くのことを学べるし、地域の物知り名人になれることでしょう。体験内容は田いもの植付け・収穫、豆腐づくり、自然観察会、土器づくりなどがあります。

全講座を体験してみたい方は、ぜひご応募下さい。

○対 象 宜野湾市在住の小学5、6年生

○定 員 30名程度

※申込み 5月27日(日)午後5時までに申込み用紙に記入し、参加する本人が
直接、博物館に申し込みに来て下さい。

応募者多数の場合は、抽選になります。

第1回 講演会

「宜野湾市の洞窟の話・見学会」 **参加者 募集！**

講師：新垣 義夫（普天満宮宮司）

宜野湾市は現在までに130余りの洞窟が確認されており、県内でも洞窟の多い地域に入るということをご存知ですか？

古来から洞窟と人間は実に様々な関わり合いを持ってきました。現在でも泡盛を熟成させるために洞窟の中を利用していますね。しかし現在では昔と比べ、一般的には洞窟との関わりが少なくなりつつあるように思えます。開発によって失われる洞窟も多いようです。

今回の話と見学会を通して、洞窟が自然や人類の歴史、文化を知る宝庫であるということが分かります。多くの市民の参加をお待ちしています。

□期 日 6月2日(土) 午後1時30分集合～5時まで

□場 所 市立博物館⇒普天満宮洞穴(普天間)⇒アラグスクガー(新城)⇒マヤーガマ(大山)⇒マヤーアブ(真志喜) ※バスにて移動

△雨天の際には、博物館にて講演会を行います。

□対 象 40名 [先着順 / 市内在住・在学・在勤者を優先 / 中学生以上]

□保険料 100円 [当日、徴収します]

※申込み 5月27日(日) 午後5時まで [電話にて受付けます]

先着順ですので、早目にお申し込みください。

◎当日は歩きやすい服装でご参加ください。



★市立博物館への資料の提供をお願いします。

市立博物館では、宜野湾を知ることのできる文化や歴史、自然に関する様々な資料の提供を呼び掛けています。

宜野湾市出身の移民に関する資料や、普天間基地に関する資料、年中行事で使われた道具、昔のくらしが分かる道具や写真、古い地図・写真・書類や手紙・映像などなど。

まずは博物館にご相談下さい。

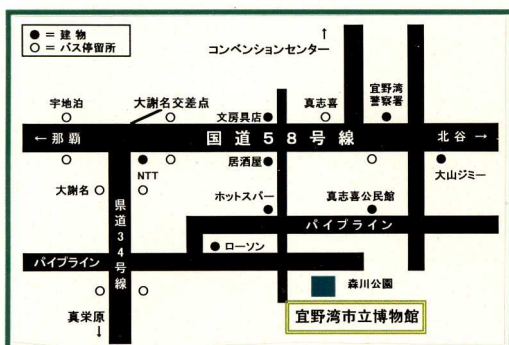
平成13年度の事業あんない

月	日	曜日	内 容	期 間
6	2	土	第1回 講演会「宜野湾市の洞窟の話・見学会」 ○ 講師は新垣義夫（普天満宮宮司） / 午後1時30分～5時	※申込み〆切 5月27日（日）午後5時
	9	土	わらばー体験じゅく 開 校 ○ 市内在住の小学5・6年生対象 / 毎月第2土曜日	翌年2月まで ※申込み〆切 5月27日（日）午後5時
	15	金	第2回 新収蔵品展	7月9日まで
8	4	土	企画展「大山の自然（仮名）」 ○ 12日、17日の日曜日に観覧会を予定	9月2日まで
9	3	月	燻蒸のため、臨時休館日	9月7日まで
	22	土	市内の小中学生の文化財図画作品展 ○ 表彰式は22日午後	9月29日まで
10	1	月	I T 講 習 [会場提供] ○ 募集は8月下旬から行います	10月26日まで
11		土か日	講 演 会（予定）	
1			企画展「宜野湾の食と年中行事（仮名）」 ○ 開催中に講演会・講習会を予定	2月まで

※ 日時は未定の場合がありますので、変更に関してはご了承下さい。

◎ 詳しい日程や内容については、事業開催1ヶ月前にチラシや市報、新聞・雑誌の情報欄、はくぶつかんネットなどに掲載致します。

◆宜野湾市立博物館の案内◆



△ 大型バスの駐車スペース有り

〒901-2224

沖縄県 宜野湾市 真志喜 1-25-1

TEL : 098 - 870 - 9317

FAX : 098 - 870 - 9316

◎ 開館日・時間

平日、土、日曜日の
午前9時～午後5時

※ 入館は午後4時30分まで

◎ 休館日

火曜日、祝祭日、慰霊の日（6月23日）、
年末年始（12月29日～1月3日）

※ その他、燻蒸による臨時休館日あり

◎ 常設展示室 観覧料

	大 人	高校・大学生	小・中学生
個 人	200円	100円	50円
団 体	150円	50円	30円

※ 団体は20名以上から

